



たくさんいもがほれました(会見第二小学校)

この間に、畑の整備や猪対策なども行ってくださいます。「二小の子どもを育てる会」は、池野・鶴田地区から各4名、保護者3名、学校1名、事務局2名で組織されています。

子どもたちは、この取り組みの中で栽培や収穫の喜びを感じ、地域の人への感謝の気持ちや地域を愛する心が育っています。



GTA(祖父母と先生の会)の皆さんと一緒に花の植え替え作業をしています(会見小学校)

会見小に来てほしい!

— 会見小学校 —

会見小学校がコミュニティ・スクールに取り組んで今年で5年目になります。運営協議会委員さんを中心に、あいみ学校応援隊として6つの活動部(GTA、学習支援部、読書活動部、共同制作部、体験交流部、安全活動部)に分かれ、子ども達が行う学校内外でのいろいろな学習や活動を支援していただいています。

また今年度から、ちょこつとサ

地域の人と一緒に

— 南部中学校 —

ポート隊(通称「ちょこサポ隊」)を立ち上げ募集もしています。これは、前述の活動部にとらわれないうで、地域の方どなたでも気軽に学校に来て、子ども達と関わっていただく活動部です。今年度は、マシンやそろばんの指導で大変お世話になりました。

今年度、会見小では3年ぶりに全校区民対象のアンケート調査を行いました。その結果を参考にしながら今後も取り組みを深めていきます。

南部中学校では、去年10月に地域の人と一緒に春の花植えを行いました。今、花壇では、チューリップ、ピオラが、そしてプランターではプリムラが卒業式に向けてつぼみをつけ始めました。また、グラウンド斜面では芝桜が春の訪れを待っています。苗植えや花壇作りでは、地域の方にとっても協力していただきました。



消防服を着てみました。重い!!(南部中学校)

また、2月16日には去年に引き続き「先輩に学ぶ」講座を開催しました。1年生は長門隆史さんに「救命救急士として感じた命の大切さについて」、2年生は田中正夫さんに「建築家の思い」、3年生は永井孝さんに「イスラムの国に暮らして」をテーマに、写真を交えながら話をしていただきました。教科書だけでは伝えきれない生きた教材として、将来の生き方を考え、自分の夢に向かって目標ができるよい機会になったのだと思います。